

冬季の電力消費の特徴と節電方法のご紹介

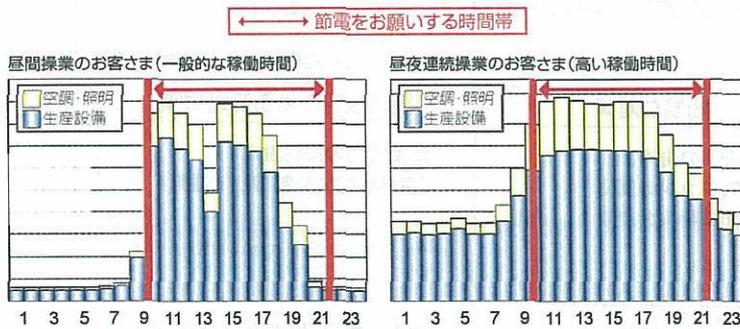
今冬の節電をお願いするにあたりまして、お客さまの業種における電力消費の特徴を踏まえた具体的な節電方法と節電効果をご案内させていただきます。

下記の取組みを参考にしていただき、お客さまの生産活動や企業活動に実質的な影響のない範囲で節電にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

電力消費の特徴

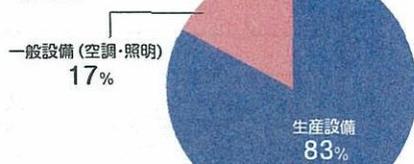
【1日の電気の使われ方<冬期のピーク日>】

製造種別や操業時間帯により電力消費の状況が大きく異なります。



【電力消費の内訳<冬期のピーク時断面(例)>】

電力消費のうち、生産設備が占める割合が高くなっていますが、生産活動に影響を与えないよう、一般設備を中心に節電の取組みをご検討願います。



出典：資源エネルギー庁推計

節電の取組みについては、生産用動力の稼働シフトなどにより生産設備の電力使用の工夫をご検討願います。

節電取組み方法の例 ～機器の使用抑制～

生産活動への影響が少ない一般設備を中心に節電にご協力をお願いいたします。

照明	使用していないエリアの消灯を徹底 ●業務上等に支障のない範囲で照明を間引き願います
空調	室内温度を19℃に設定 空調機のメンテナンスや設定変更(裏面参照)
その他	デマンド監視装置を活用し、冬季需要の設定値に変更したうえで、警報発生時に予め決めておいた節電対策を実施 自家発電設備(常用)の活用

上記の節電項目に加え、生産設備・ユーティリティ設備での取組みも影響のない範囲でご検討をお願いいたします。

生産設備	●不要または待機状態にある電気設備の電源OFFを徹底する ●電気炉、電気加熱装置の断熱を強化する
ユーティリティ設備	●高効率蛍光灯やLED照明への交換 ●使用側の圧力を見直すことによりコンプレッサの供給圧力を低減する ●コンプレッサの吸気温度を低減する ●負荷に応じてコンプレッサ・ポンプ・ファンの台数制御を行う ●インバータ機能を持つポンプ・ファンの運転方法見直す

出典：経済産業省 冬期の節電メニューより抜粋

節電のお取組みにあたっては、保健衛生上、安全上等に支障をきたさないようにご配慮のうえ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

お客さまの生産活動や企業活動に実質的な影響のない範囲で節電にご協力をお願い申し上げます